

50 YEARS OF PRIDE AND INNOVATION

おかげさまで、スズキ船外機は誕生50周年を迎えました。

1965 スズキは1961年ごろから水産業を支援するための「海苔つみ機」の開発を始めました。この経験をもとに行った市場調査、資料収集の結果、レジャー市場で需要の高かった「船外機」の開発をすることとなります。様々な研究・試作を経て、1965年にスズキ初の船外機「D55型」(5.5馬力、98cc)を発売。この船外機は、船首が上がらずスピードを出しやすくするための「下向傾斜のプロペラ軸」や、スクリューへの藻の巻き込みを抑える「ウィードレスタイプのプロペラ」など、独自の考案にもとづく特長を備えた船外機として好評を得ました。1995年からは、環境問題に対応し4ストローク化を順次進め、現在ではDF2からDF300APまで、他に類を見ない充実のラインナップとなっています。また、1987年に DT200 Exanté がスズキ船外機初となる、NMMA 技術革新賞を受賞して以来、2014年までに合計8回の技術革新賞を受賞。世界的にその技術力の高さが認められました。スズキは常にマリン市場に情熱を傾け、そのすべてを優れた船外機の開発に費やしてきました。それはこれからも変わることなく、脈々と次の世代に受け継がれていきます。

1965 スズキ船外機第1号となる「D55」を発売 (2ストローク、単気筒、98cc、5.5ps)

1966 船外機の輸出を開始

1968 初のスズキボート「BF11」(フィッシャーボート)、「BT11」(スポーツボート)を発売

1971 スズキ初の2気筒船外機「DT150」(2ストローク、9ps)を発売。

1973 国産初の無接点点火方式(PEI)を採用した船外機「DT400」(25ps)を発売
スズキ和船「FU-20」を発売

1979 豊川特機工場にて船外機の生産を開始

1980 スズキ初のV型6気筒、2,693ccエンジン搭載の「DT150/DT200」を発売
スズキ初のオイルインジェクションを採用した2ストローク船外機「DT850I/DT1150I/DT1400I」を発売

1987 DT200 Exanté(輸出モデル)がスズキ船外機初となる、NMMA(アメリカマリナー工業会)技術革新賞を受賞 1回目

1982 ケロシン(灯油)船外機「DT36K」(36ps)を発売

1985 スズキ初のV型6気筒、2,693ccエンジン搭載の「DT150/DT200」を発売

1989 V型4気筒の2ストローク船外機「DT90/DT100」を発売

1990 電子制御燃料噴射システムを採用した「DT225」(V型6気筒2ストローク)を発売

1991 ジェットボート「スズキ・スティンガージェット」を発売

1992 パッケージボート「GF21」を発売、パッケージボートの先駆者となる

1994 スズキ初の4ストローク船外機「DF9.9/DF15」を発表

1995 ジェットボート「タイガーシャーク」3機種発売

1997 4ストローク船外機では世界初となる電子制御燃料噴射システムを採用した「DF60/DF70」が、NMMA技術革新賞を受賞 2回目

1998 DOHC 4バルブ4ストローク船外機の「DF40/DF50」が、NMMA技術革新賞を受賞 3回目 初の2年連続受賞企業となる。

1999 パッケージボート「スプラッシュ」を発売

2000 オフセットドライブシャフトシステムを採用し、クラス最小のコンパクト化を実現した「DF90/DF115」を発表

2003 スズキ4ストローク船外機初のV6エンジンを搭載した「DF200/DF225/DF250」を発売。「DF250」は、NMMA技術革新賞を受賞 4回目
パッケージボート「AGGRESSOR」発売

2006 業界初の300psV6エンジン(3,614cc)、電子制御スロットル&シフトを搭載した「DF300」が、NMMA技術革新賞を受賞 5回目

2008 リーンバーン(希薄燃料制御システム)を採用した、新世代4ストローク船外機「DF70A/DF80A/DF90A」を発売。「DF90A」は、クラス最小最軽量を実現。

2010 リーンバーン制御を採用した、新世代4ストローク船外機「DF40A/DF50A」が、NMMA技術革新賞を受賞 6回目

2011 リーンバーン制御を採用した、新世代4ストローク船外機「DF40A/DF50A」が、NMMA技術革新賞を受賞 6回目

2012 世界初のプロペラ正/逆回転を統合したスズキ・セレクトティブ・ローテーションを採用した「DF300AP」が、NMMA技術革新賞を受賞 7回目

2013 「DF50AV/DF60AV」、「DF150TG/DF175TG」を発表

2014 バッテリーレス・フューエルインジェクションシステムとリーンバーン制御システムを搭載した「DF25A/DF30A」が、NMMA技術革新賞を受賞 8回目
DF175の直4エンジンをベースに200馬力を実現したリーンバーン船外機「DF200A」、スズキ・セレクトティブ・ローテーションと電子制御スロットル&シフトを搭載した「DF200AP」を発表

2015 DF200AP